



訓高マラソン大会

訓子府高校恒例の交通安全マラソン大会が、10月1日に行われました。男子27人、女子35人の合わせて62人が参加し、男子18km、女子12kmのコースを走りました。この日は、好天に恵まれ、参加者は、元気いっぱい走り、汗を流していました。

わだいのまち

町公民館でハロウィーンまつり



「ハロウィーンまつり」が10月6日に町公民館で開催されました。かぼちゃのイラストの塗り絵やカボチャの中身をくり抜いた「ジャック・オー・ランタン」作り、手作りのお化け屋敷などで、ハロウィーンまつりを楽しみました。また、魔女やカボチャなどの仮装をした子どもたちは、公民館内を歩いて「トリック・オア・トリート」(お菓子をくれないといたずらするぞ)の掛け声をかけてお菓子をもらっていました。



わくわく幼年消防クラブ

園児がポスター配布し「火の用心」

秋の火災予防運動(10月15日～10月31日)にちなみ、訓子府町認定こども園わくわく幼年消防クラブの園児91人が10月7日、町内の企業など75か所を回り、防火を呼びかけました。法被(はっぴ)を着た園児が、自分たちがモデルとなったポスターを配布し「火事に気をつけてください」と呼びかけていました。また、10月14日には防火パレードと放水体験を行いました。防火を呼びかけるとともに、園児たちは「火遊びはしません」と誓っていました。

パレードや放水体験でも防火呼びかけ



まちの

くんねっぶの未来づくり大会

「防災活動を考える」と題した、くんねっぶの未来づくり大会が10月15日に町公民館で開催されました。

日本赤十字北海道看護大学の教授である、根本昌宏氏を招いて「地域でできる・考える防災対策」の講演や防災活動の事例発表、グループ討論を行いました。

近年、自然災害が多発しており、各町内会など地域での取り組みの課題や防災意識、防災活動を改めて考える機会となりました。



生徒たちが舞台上で熱演

訓中で学校祭

訓子府中学校の学校祭が10月22日に行われました。学校祭では、各クラスが劇を披露。ステージ上で各生徒がそれぞれの役にいきって、練習の成果を存分に発揮していました。各教室には、美術作品なども展示され、学校祭を盛り上げていました。



第4回ストリートフェスタ&収穫祭を開催

町商工会主催の第4回ストリートフェスタ&収穫祭が10月15日に開催されました。

中心会場のポケットパークでは、近隣市町村の保育園や幼稚園、イベントなどでバルーンショーを行っている「レインボーバルーン」や町内で活動しているバンド「DOM」などが出演し、会場を盛り上げていました。

ステージのほか、子供縁日やストリート屋台、「くんねっぶたれカツ丼」フェスタなども行われ、会場に訪れた町民が楽しんでいました。同時開催で、くんねっぶマルシェが農業交流センターで開催され、町内の特産品が格安で販売されました。

また、収穫祭では、玉ねぎ&スノーマーチの詰め放題が行われ、大勢のお客さんが袋いっぱい詰めて帰っていました。

